



# 議会だより

発行：八郎潟町議会 編集：議会広報編集委員会

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80 TEL 018-875-5810

## 9月定例会



## 収穫の秋を体験!

目次

2～3	.....	令和2年度各会計決算認定
4～10	.....	一般質問
11	.....	提出議案／議案の説明
12～13	.....	決算審査報告
14～15	.....	各常任委員会の審議／全員協議会／臨時会／陳情
16	.....	私たち頑張っています！／議会のうごき

令和2年度  
決算認定

# 進む新庁舎建設!!

## 一般会計

実質収支額(黒字) **2億2,775万5,573円**

●歳入総額	48億318万7,606円
●歳出総額	45億5,665万2,853円
●差引額	2億4,653万4,753円
●翌年度繰越額	1,877万9,180円
●実質収支額	2億2,775万5,573円

### 歳出の主なもの (千円未満四捨五入)

#### 総務課関係

・新庁舎建設工事(令和2年度分)	3億8,440万円
(契約金額12億8,150万円の約3割を前払い)	
・湖東厚生病院運営費補助金	1,518万5千円
・一般コミュニティ助成事業補助金	220万円

#### 町民課関係

・結婚祝い金事業(7組)	70万円
・出産祝い金事業(21人)	63万円
・空き家等解体費補助金(1件)	27万3千円
・防災行政無線中嶋地区屋外子局改良工事	693万円

#### 福祉課関係

・学童保育(運営分)	992万5千円
・施設型給付費	1億2,006万円
・地域子育て支援センター事業委託料	849万1千円

#### 保健課関係

・福祉医療費	4,615万4千円
・各種予防接種委託料	1,312万5千円
・総合検診委託料	386万8千円

#### 産業課関係

・商店後継・起業者支援交付金(4名分)	70万円
・移住支援助成金(5世帯12名)	33万9千円
・Hachi LAB補助金	2,333万3千円
・農地耕作条件改善事業委託料	1,637万1千円
・高岳地区ほ場整備事業費負担金	3,420万7千円

#### 建設課関係

・中嶋住宅建築工事(2棟)	7,780万3千円
・街灯管理事業	794万3千円
・八郎潟線道路改良工事	2,354万6千円

#### 教育課関係

・小中学校校内LAN配線等工事	1,373万3千円
・児童生徒用タブレット(232台)	2,275万5千円
・学校給食費助成金(無料化)	1,657万6千円

#### 主な新型コロナウイルス交付金事業

・特別定額給付金 (新型コロナウイルス感染症緊急経済対策 1人につき10万円)	5億6,970万円
・子育て世帯への応援給付金 (新型コロナウイルス感染症により影響を受けた子育て世帯に対する支援)	1,198万3千円
・中小企業事業継続支援金 (昨年対比で売上が2割以上落ち込んだ事業者 に一律30万円を支給)	3,840万円
・地域商品券交付金 (町内事業所のみ利用可能)	7,063万7千円
・学生生活支援臨時給付金 (高校生3万円 大学生等5万円)	1,024万円
・農村環境改善センター空調設備更新事業 (館内各室に換気エアコン設備を設置)	6,116万円

## 主な財政指数

### ◆財政の分析

単位：％

	元年度	2年度	比較
経常収支比率 <sup>※1</sup>	94.1	88.5	△ 5.6
実質収支比率 <sup>※2</sup>	10.9	10.7	△ 0.2
公債費比率 <sup>※3</sup>	8.5	8.5	0.0
実質公債費比率 <sup>※4</sup>	10.9	11.8	0.9

※1 財政のゆとりを見る指標。75%を上回らないことが望ましい。

※2 純粋な収支を見るための指標。3～5%程度が望ましい。

※3 公債費と一般財源の関係を見る指標。10%を超えないことが望ましい。

※4 収入に対する地方債返済の割合を見る指標。18%以上になると県の許可が必要。

### ◆地方債残高

単位：千円

	元年度	2年度
地 方 債	3,102,664	3,022,189



建設中の新庁舎

### ◆基金残高

単位：千円

	元年度	2年度
地域振興施設整備基金	50,182	50,190
財政調整基金	2,493,953	2,403,289
奨学基金	11,145	12,162
減債基金	169,427	99,453
地域福祉基金	70,187	70,198
まちづくり人材育成基金	4,124	4,125
国保財政調整基金	100,001	100,001
ふるさと保全対策基金	5,000	5,000
八郎潟町がんばれふるさと基金	19,556	14,732
介護給付費準備基金	17,194	19,694
森林環境譲与税基金	910	2,547
公共施設解体基金	0	2,600
合 計	2,941,679	2,783,991

※年度末現金保有高

### ◆各特別会計の決算

単位：千円

	歳入	歳出	差引残高
国民健康保険特別会計	812,692	633,471	179,221
後期高齢者医療特別会計	85,975	85,861	114
公共下水道事業特別会計	316,179	305,998	10,181
介護保険特別会計			
介護保険事業勘定	964,771	934,666	30,105
介護保険サービス事業勘定	4,632	4,632	0

## 9月定例会 一般質問

## 6議員が町政に対し質問

9月10日の本会議において一般質問が行われ、6議員が質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。



## ◆ 質問者

北嶋 賢子 議員 (一括質問一括答弁)

- 1、コロナ感染症対策として
  - イ) こどもたちをコロナから守るために
- 2、高岳山の砂防ダム工事の再開について

加藤千代美 議員 (一問一答)

- 1、職員研修について
  - (1) 研修内容について
  - (2) 市町村アカデミー研修と東北自治研修と相違点
  - (3) その他研修について
- 2、職員の職務階級とその責任について

小柳 聡 議員 (一問一答)

- 1、コロナワクチン接種について
- 2、アフターコロナを見据えた観光とは
- 3、一人一台タブレットの積極的な活用を

京極 幸村 議員 (一括質問一括答弁)

- 1、少子化対策～若者の婚姻率向上にむけて～

畠山 一充 議員 (一括質問一括答弁)

- 1、弁天球場の大規模改修等と活用について
  - (1) 過去2年間による弁天球場の利用状況(小・中・高等学校・一般等)について
  - (2) 高校球児による小中学生の野球教室及び町民とのふれあい交流について
  - (3) スポーツ振興くじ助成金の活用による大規模改修等について

村井 昇 議員 (一括質問一括答弁)

- 1、空き家と相続放棄の空き家の対応は
- 2、役場新庁舎に伴う備品の処理は
- 3、狩猟免許についての対策は

## 一般質問とは

一括質問一括答弁方式の場合、質疑は特別な場合を除き3回を超えることができない。一問一答方式の場合はこの規定は適用しない。

また、延会、中止、又は休憩のため発言が中断したときは、会議の再開により前の発言を続けることができる。

# 一般質問

## コロナ感染症対策として



北嶋 賢子  
議員

**問** コロナ感染症は、秋田県でも毎日の様に更新し、8月24日には50人と日々深刻さを増しています。湖東地域唯一の湖東厚生病院に、コロナ専用ベッドはあるのでしょうか。さらなる拡大に備えて、湖東厚生病院を中軸に、地域の連携と体制の強化を。

コロナによる失業者や生活困窮者、経営の継続困難に陥った事業者や需要低下による米価の暴落も予想され、八方塞がりの状態に、コロナ対策にかかる財源不足を国や県に求めています。

**町長** 秋田県内のコロナ感染者受け入れ病院、病床数は未公表なので答弁は出来ない。湖東厚生病院では、八郎潟町、五城目町、井川町のコロナワクチン接種希望者数を調

整しながら実施している。県内の厚生病院の接種対応は湖東厚生病院だけであり感謝している。

新型コロナウイルス感染症の影響による、事業者や町民支援対策としては感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、中小企業事業継続の支援金交付や地域商品券交付事業等の対策を掲げて来ました。8月20日付けで、経済活動に影響を受ける事業者への支援分として、新たに618万9千円が交付され、現在、その支援事業について検討中である。

### 子どもたちをコロナから守るために

**問** 全国的に子どものコロナ感染者が増加しています。家族感染が子どもたちに拡大する可能性がある事から、予防の徹底と感染拡大に備えて学校でも簡易キット検査等の活用が出来ないか。

**教育長** 夏休み中に、12歳以上の6年生と中学生に対し希望する保護者の

同意を受けて70%の生徒がワクチン接種済みです。教職員も優先接種として大半受けている。

県教育庁保健課から、小中に於ける簡易キット一セット10回分が2セット配布される。対応については、文科省から示されている活用の手引きで児童、生徒、保護者の同意を元に校長の判断により実施する。使用活用に

については、医療従事者が学校に在籍が無いので、研修を終えた教職員が立ち会いの元で行う。

### 高岳山の砂防ダム工事の再開について

**問** 工事の再開にホッとしています。工期が9月30日となっています

が、今工事中の土地改良整備との水の流れの関連は、数年前の議会で現地視察を申し出たが、未 completionの事でした。以来これまで中断されています。お盆前に墓地の掃除に行きました。浦城の駐車場に車を置き、早朝でしたので皆さんはまだ作業前でした。カマとホウキにバケツを持った私に「バアサン何しに来た」と荒い口調で言われました。村人と分かり暫し話しました。巨大な重機とトラック、大きなU字溝が積み重ね、この細い道を、プロは凄いなと思いました。邪魔にならない様、まずは、良かった、良かったと、下りて来ました。

**町長** 平成27年度に設置され、その後工事再開まで5年間要している。町では毎年早期再開を要望して来た。ようやく予算化され令和3年9月30日で竣工予定となっている。土砂災害防止の工事であり、土地改良整備との関連はありません。



高岳山の砂防ダム

# 一 般 質 問

## 職 員 研 修



加藤千代美 議員

**問** 研修とは、地方自治法第1条にある地方公共団体における民主的にして能率的な行政の確保を図ると共に、地方公共団体の健全な発達を補償することを目的とする。この法律の主旨にのっとり、今まで研修を行ってきたと思うが、町長が答弁している各々の研修機関では、どんな内容で研修を受けたのか。その内容を提示して貰いたい。また、市町村アカデミー研修と東北自治研修とは、研修内容がどのように異なるのか。地方公務員法第39条に規定している、その他研修に関する基本的な方針を定めた研修にどんなものがあったか。

**町長** 研修内容は、新規採用職員、3年目職員、主任級、係長級、課長補佐級の各階層別に求められる市町村職員にとって必要な知識、技能を修得する研修であります。市町村アカデミー研修は、市町村行政の諸課題に対応できる人材の育成を指しており、先進的な政策の情報や専門的な知識、スキルが修得できる研修です。また市町村アカデミーと東北自治研修所の相違点は、市町村アカデミーは専門実務課程の研修であり、東北自治研修は、主任級・中堅・管理者等職員の階級別研修が主となります。その他研修については、地方公務員法第39条第3項は研修の目標、計画その他、研修に関する基本的な方針を定めており、議員が言われる、その他の研修に関して規定したものでないと思われま

**再質問** 市町村アカデミー研修所、東北自治研修所は市町村が出資している財団法人ですか。

**総務課長** 市町村アカデミー、東北自治研修所又は秋田県の自治研修所いずれも県市町村が出資してつくられた機関だと思っております。

**問** 新規採用職員研修、3年目研修について、総務課長が県の自治研修所の名前をあげたけれども、この方々はどこで研修を受けているのですか。

**総務課長** 初任者研修、3年目研修、その他主任者研修を含めて、階層別研修は、秋田県の自治研修所で実施しております。

**問** 秋田県の自治研修所で実施しているということなんですが、市町村アカデミー研修所には、その分野では、職員を派遣していないということですか。

**総務課長** 市町村アカデミーには、階層別研修はございません。

**問** 研修内容というのは、ゼミ形式の論文方式だと思いが、そのようなものを提出するのか。

**総務課長** アカデミー研修は、研修を終了する時に学長に対して受講した内容について論文を提出します。

**問** 東北自治研修所では、そのテーマごとに、論文をインターネットで公開している。論文については論文の書いた人の名前があつて、内容も具体的に提示されています。したがって、研修に参加できなかつた、町村においても、それを見ることができ、参考になると思う。仮に、その様なものが、市町村アカデミーにもあるならば公開した方が、いいのではないか。

**総務課長** 市町村アカデミーは、論文や感想を記載した冊子を発行しております。

**問** 冒頭で町長は町づくりの視察研修に職員を派遣するとおっしゃっていましたが、町づくり視察研修に職員を派遣するという内容は、その他研修に入るのではないか。

**総務課長** 職員の接遇研修、先進地への参加する為の研修地への予算を計上しているということですので。

**問** 先進地に職員を派遣させる時、職員が自ら計画を立案するのか、行政が企画、立案したものを研修させるのか。

**総務課長** いろいろな型式があると思います。例えば、業務の中でどうしても予定していなかつた先進地を視察する時も、職員が自ら企画して、申し出る場合もあります。

**問** 具体的なもので、どのようなものがありますか。

**総務課長** 産業課の再生エネルギー関係で先進地を視察しております。

### 職員の職務階級とその責任について

**問** 八郎潟町職員服務規程は、八郎潟町に勤務する一般職員（臨時又は非常勤の職員を除く。以下「職員」という）の職務に関し、必要な事項を定めるものとする。となつ

ている。この様な中で、役場で発生した不祥事で臨時職員が押印した書類があつたため、警察や検察から尋問されたと相談があつた。しかも、一介の臨時職員であるけれども立派な町の公務員であると言われたそうです。一介の臨時職員がなぜ書類に印鑑を押印したのか。役場では、この状況を把握しているのか、把握しているとなれば、どのように対処したのか。

**町長** 会計年度職員は地方公務員法の服務規程が適用される一般職の地方公務員で、任期の定めのある非常勤職員であることから事情聴取が行われたものと思えます。

**副町長** 押印されたのは、おそらく出勤簿で決裁書類とは違うと思えます。

**問** 確認するけれども、役場で物品を発注した時に、伺いを立て決済をする、印鑑を押す。受領する時に、誰が確認の印鑑を押すのか。

**総務課長** 物品を購入した時は、業者から請求書、見積書、内訳書等が発行される。会社によっては、確かに納品したという、受領印を求められる場合もあります。

# 一 般 質 問

## コロナワクチン接種は



小柳 聡  
議員

コロナワクチン接種については当町に於いても関係者の尽力や関係機関のご理解によって順調に進んでいるものと認識しております。まず現状の接種状況を確認していきます。

**問** 2回接種を終えた町民の数は。

**町長** 9月1日現在、総数では対象者5,275人中、3,114人が2回の接種を終えております。

**問** ワクチン接種済みの方と予約受付者を合算した場合、どの程度の人数となるか。

**町長** 予定者が9月1日現在で1,270人いますので、既に接種済みの方と合わせると4,384人となり8割以上の方が接種終了の見込みとなります。

**問** 職域接種の数は含まれているか。

**保健課長** あくまでも集団接種及び医療機関での接種の数字となります。

副反応等への警戒心があつて早期接種に慎重になっている方も一定数はいるものと認識しております。そういった方々が周りの接種状況を見ただけで「やっぱり接種したい」と思い直した場合、基本的に集団接種で対応してきた当町においてどうように対応していくのか。

**問** 未接種の方が10月以降、集団接種が終わった段階で希望する場合どのように対応するのか、また接種券に有効期限はあるのか。

**町長** 本町における集団接種は10月10日で終了する予定です。湖東厚生病院での個別接種は現段階では10月26日で終了する予定です。その後ワクチン未接種の方が接種を希望した場合、希望した場合は周辺の医療機関で接種できるよう関係機関と協議をしてみたいです。また接種券に有効期限は記載されておりません。今後接種を希望する方には対応してまいります。

### 一人一台タブレットの積極的な活用を



授業での活用が増えてきたタブレット  
(小学校5年 外国語授業より)

これからタブレットを活かした学習を増やしていくためのポイントが「持ち帰り」にあると考えます。一つ一つの動作や操作を教える事に時間を割くより、家庭で慣れさせる方が授業での飲み込みも早くなると考えます。8月27日に文科省から示されたガイドラインにおいてもいざという時（やむを得ず登校できない）のために日頃からの準備が不可欠であると記載されており、そのような状況に当地域がなるとは考えたくありませんが、深い学びに

も直結すると思います。**問** タブレットの「持ち帰り」を進めるか、また進めるならば各世代でどのようなスケジュールで進めていくのか。

**教育長** 本町でのタブレット購入については、一人一台を日常的に持ち帰らせるために準備することを想定したものではありません。学校が有事の際などある程度の期間、臨時休校措置が見込まれる場合などに、児童生徒への学びの保証を図るための一つの手立てとしてオンラインでの学習を可能にするために準備している。現時点では持ち帰りを進める計画は持っておりません。今後、議員の提案にあるようにいろいろなる形の活用の仕方をするための方策など、家庭学習の支援、特に登校できない児童生徒への学びの支援等を含めながら創造性を育む学びの実現に向けた取り組みを学校側の進展具合を確認しながら出来る事から進めていけたらと考えている。

並行して考えていたいただきたいのがデジタル教科書の導入です。情報活用能力を高める助けになっていくでしょうし、文字・音声・映像といった

資料が加わることで学びの入り口が広がるものと考えます。個々の学習の成果を教員が可視化することが容易になる。

子供たちが学習に対して積極的になってくれるのではないかというところを一番期待しているところと。子供たちは今ほとんどの子がゲーム機、若しくはタブレットに触れられる環境にあります。今現在の一般的な使用は動画鑑賞やゲームで大半を占めているものと認識しております。だからこそタブレットで学習出来るという環境が根付けばその時間の半分でも学習する方向に向かっていくのではないかと考えます。

**問** デジタル教科書の導入を。

**教育長** デジタル教科書について今までも教師が学習を進める上でどうしても必要とした教科について準備をしてきている。購入しているデジタル教科書は教師用で、授業においてパソコンから学習用テレビを通して児童生徒に学習資料の提示のために使用している。現時点では児童生徒用のデジタル教科書を購入することは考えておりません。

一 般 質 問

少 子 化 対 策  
～若者の婚姻率向上にむけて～



京極 幸村  
議員

**問** 人口減少、少子高齢化問題について、政府では2003年に少子化社会対策基本法を制定し、

子育て支援対策の充実や働き方改革などの取組みが行われてきている。しかし依然として少子化の進行は止まらず、出生数は年々減少している。国立社会保障・人口問題研究所が実施した出生動向基本調査のデータを分析した結果、私は独身者の婚姻率の向上が大きな力になるかと考察した。完結出生児数に着目すると、1972年以降の調査では、夫婦間で約2人の子供が生まれるということは比較的安定していることがわかる。生涯未婚率に着目すると、2015年時点で男性では4人に1人が、女性では6・8人に1人が生涯未

婚だという統計が出ている。1970年の調査開始以降男性で約14倍、女性で約4・5倍、生涯未婚者は増えている。これらのデータから、出生数増加の力ぎは、既に結婚している夫婦間の出生率向上以上に、独身者の婚姻率向上が握っていると推測できる。

結婚を望んでいる未婚者は2017年の調査時点で男性85・7%、女性89・4%であるが、独身でいる理由はいわゆる「出会いがない」という理由が様々な調査からみて最も多い。またかつて主流であった「お見合い結婚」は近年では5・3%まで減少し、「恋愛結婚」が88%を占めている。その他調査からも、知り合ってから恋愛に発展するために継続的な接触機会と時間が必要とわかる。



少子化により部活動も多くが存続の危機に

抱える課題やリスクが高く非常に困難であると認識している。  
**問** 新しい取組みへのリスクや、やれない理由が多く出ることについては理解している。だが現状維持では人口減少をさらに加速化させる。現に子供達の部活動の多くが人数不足により存続の危機にあるなど、問題に直面している。子育て支援以外に、少子化にどのような取り組みののか。

結婚を望んでいる未婚者は2017年の調査時点で男性85・7%、女性89・4%であるが、独身でいる理由はいわゆる「出会いがない」という理由が様々な調査からみて最も多い。またかつて主流であった「お見合い結婚」は近年では5・3%まで減少し、「恋愛結婚」が88%を占めている。その他調査からも、知り合ってから恋愛に発展するために継続的な接触機会と時間が必要とわかる。

以上の背景から、婚姻率の向上を目指した町営独身寮の設置を提案する。独身寮の趣旨は、結婚適齢期の独身男女に格安な家賃で住居を提供するとともに、コミュニケーションの取れるような空間を設け、出会いの場を提供しようというものである。施設規模は30〜40人。町内に在住者を管理人として配置し、入居者の生活や婚活のサポート、町内の情報発信や世代間交流の架け橋といった役割を担う。低家賃による若者の実質所得の向上、税収の増加等、他にも様々

な効果が期待できる。以上が私の提案であるがいかがか。  
**町長** 本町は少子化対策として、出産・子育て支援事業に取り組んでいる。提案については入居者・就労の確保、婚姻後の定住対策、費用面等で

HP上で公開するだけではPR効果は薄いので、こういったアプローチをするのか。  
**福祉課長** 年に1回だった広報への掲載を増やす。公共施設にパンフレットを備え付ける。  
**要望** コロナ禍により、婚姻数と出生数が減少し、さらに人口減少に拍車をかけるものと推察できる。少子化や人口減少に対して、町の積極的な取組みを要望する。

# 一般質問

## 弁天球場の大規模改修等と活用を



畠山 一充  
議員

地方創生が叫ばれる中、少子高齢化が進む全国の自治体では、その流れを食い止めようと様々な試みを実施しております。国民的人気を誇る高校野球を起爆剤にしようとするケースも増加しております。

提案と致しまして、弁天球場は開場されてから42年間を経過しグラウンドはじめ各室内・スコアボード・トイレ等の老朽化が見受けられます。そこで、厳しい財政状況ですが、3カ年計画によるスポーツ振興くじ助成金を活用し球場内外の大規模改修等を検討いただきたく思います。弁天球場の活用については、町民参加型の球場として高校球児による小中学生の野球教室の開催・町民とのふれあい交流・清掃ボラ



中羽立公園野球場「弁天球場」

ンティア等において町民、行政、民間、学識経験者の4者が一体となり、それぞれの立場で出来ることを協力し合い進める手法を取り入れてもりたいと思います。

**問** 過去2年間の弁天球場の利用状況について。

**教育長** 令和元年度の利用日数と人数は、小学生が12日の879人、中学生12日の625人、高校生9日の726人、一般生12日の327人で令和2年度においては、小学生が6日の439人、中学生5日の179人、高校生2日の150人、一般生19日の667人となっております。2年度はコロナ禍の影響で利用日数・人数ともに少なくなっております。

**問** 高校球児による小中学生の野球教室及び町民とのふれあい交流・清掃ボランティアの活用について。

**教育長** 今まで高校球児による児童生徒への野球教室の実績はありませんが、スポーツフェスティバルの折に元プロ野球選手石井浩郎氏による小中

学生野球教室が2回、他に潟上南秋地区7中学校の野球部員が参加した元プロ野球選手5名によるカルピスこどもの日全国少年野球教室もございました。また、以前には全県ゲートボール八郎潟大会が開催されておりまして、全町野球大会は、ここ2年間コロナ禍で中止となりましたが、毎年のように実施されております。議員からの貴重な提案として受け止めますが、活用の為の組織を立ち上げて進めるとした場合、頻繁に球場を開放して何かしらの事業を展開していくこととなりますので常時、弁天球場に配属出来る教育課職員の人数的配置が必要になることから、現時点では厳しいと考えております。

**問** スポーツ振興くじ助成金の活用による大規模改修等について。

**教育長** 弁天球場は昭和54年10月に完成後、議員の言われるとおり平成16年まで高等学校秋田県大会予選会場として25年間も利用されておりました。また、南秋中体連野

球競技主会場としても長い期間利用されてきました。平成7年から8年にかけて総工事費2億9千8百万円をかけて大規模改修を実施しております。内野フェンスや人工芝・スコアボード・温水シャワー・バリアフリーエリアなど全国大会レベルの公式戦も開催できるような球場と称されました。時を経て平成20年頃から老朽化が進んでおり、年次計画で毎年のように必要箇所の修繕や補修をしてきておる所です。議員提案の今後の弁天球場の大規模改修について、数年前から電光掲示板を設置出来ないかなどの検証をしてきておりますが、財政的に厳しいので計画を見送ってきております。現時点では大規模改修に踏み切ることには考えておりません。球場関係では来年度、内野土壌補修を実施したいと考えております。今後、社会体育関係事業での優先順位の上位としてB&Gプールの改修を検討中でございます。

一 般 質 問

空き家と相続放棄の  
空き家の対応は



村井 昇  
議員

**問** 私の町内では、3年ほど前から空き家が3件ほど解体されましたが、また2件の空き家が発生しました。もちろん地域の人口も減少し大変な時代だと思えます。空き家も老朽化が進み屋根に穴が空き、天から空が見えるほど痛んできました。強風が吹くと屋根のトタンが道路に飛ぶ時もあり非常に危険な状態です。町では空き家の調査、巡回をしているのでしょうか。

**町長** 危険な空き家について町では所有者に対して解体を進めてまいりましたが改善されないのが現状です。空き家に対しは補助金交付要件を制定しておりますので補

**問** 役場新庁舎の工事も順調に進んでいるとの事、来年の4月には完成していると思えます。それに伴い現在使われている机やイス、ロッカー、キャビネット、応接のテーブル等、沢山の備品があります。ほとんど新しい物と交換になると思います。古い物は廃棄になると思いますが使えなくなる備品も沢山あると思います。廃棄する前に町民に払い下げする考えはないでしょうか。また処分はどのように行うのでしょうか。

**町長** 備品の処分については、新庁舎に持って行

助金の活用を含め指導処理に努めてまいります。空き家の調査は平成29年度に実施していますが、それ以後調査、巡回は行なっておりません。

役場新庁舎に伴う備品の処理は

く物、町外の施設で使用する物、旧小学校の文書の保存用に使用する物、廃棄する物に仕訳している段階です。最終的に廃棄する備品となった物については最初に町内会やNPO法人、社会福祉法人などを対象に、その後一般町民に実施するよう、検討しています。

狩猟免許についての対策は

**問** 町の広報で狩猟免許の試験、講習の案内がありました。講習の案内があまりなかったようですが、免許の所有者を増やすことができないでしょうか。毎年熊の出没がある



役場備品

り、我が町でも出没しています。町では6人の免許所有者がおりますが高齢化が進んでおり後継者の育成が必要ではないでしょうか。集落組織や法人、町の職員、消防団員にお願いしてはいかがでしょうか。また補助金も今まで以上にできないものでしょうか。被害が大きくならぬうちに対策が必要なのではないでしょうか。

**町長** 狩猟免許については平成30年度から補助金の制度を予算化して、町の広報やホームページで周知していますが免許取得までは至っていません。町では個人的にもアプローチをかけていますが了解を得る事ができません。今後は補助金の増額や免許更新時の補助制度も考慮しながら免許取得のPRに努めていきたいと思えます。

# 令和3年 八郎潟町議会9月定例会 提出議案等結果報告

議案番号	審議案件	結果
議案第42号	八郎潟町手数料条例の一部を改正する条例について	全員賛成可決
議案第43号	令和3年度八郎潟町一般会計補正予算(第4号)について	全員賛成可決
議案第44号	令和3年度八郎潟町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	賛成多数可決 (反対:加藤千代美)
議案第45号	令和3年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	全員賛成可決
議案第46号	令和3年度八郎潟町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	全員賛成可決
議案第47号	令和3年度八郎潟町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	全員賛成可決
議案第48号	令和3年度八郎潟町上水道特別会計補正予算(第2号)について	全員賛成可決
議案第49号	八郎潟町過疎地域持続的発展計画の策定について	全員賛成可決
認定第1号	令和2年度八郎潟町一般会計歳入歳出決算認定について	賛成多数認定 (反対:加藤千代美、北嶋賢子)
認定第2号	令和2年度八郎潟町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成認定
認定第3号	令和2年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成認定
認定第4号	令和2年度八郎潟町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成認定
認定第5号	令和2年度八郎潟町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成認定
認定第6号	令和2年度八郎潟町上水道特別会計決算認定について	全員賛成認定
報告第3号	令和2年度八郎潟町一般会計等財政健全化審査及び令和2年度八郎潟町水道事業会計経営審査について	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	全員賛成推薦 土橋 茂氏
選挙第4号	八郎潟町選挙管理委員会委員の選挙について ・当選人 渡邊 滋氏、佐藤 毅氏、伊藤 章氏、喜藤 博昭氏	指名推選
選挙第5号	八郎潟町選挙管理委員会委員補充員の選挙について ・当選人 小野 茂樹氏、北嶋 憲章氏、高橋 正志氏、渡部 郁子氏(15区)	指名推選

令和2年度八郎潟町一般会計歳入歳出決算については、反対致します。

その理由は、多面的機能支払交付金は、その趣旨に合う地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な管理を推進するための交付金が、一部地域に交付され、一部地域には交付されないという現実があるからです。交付を受けていない地域に問題があるとするなら、行政機関で指導すべきものであると考えます。それを司法の手を借りなければ行政指導ができないという事であるならば、極めて遺憾であると言わざるを得ません。

## 認定第1号に対する反対討論

加藤千代美 議員

### ◆◆◆ 議決された条例の主な内容 ◆◆◆

#### ○八郎潟町手数料条例の一部改正

法律改正により、個人番号カードを再発行する際の手数料を町条例で規定する必要が無くなったため

#### ●議案第43号

#### 一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出に、それぞれ3,752万8千円を追加し、予算総額を42億5,759万円としております。

〈主なもの〉

- 歳出 八郎潟土地改良区事務所整備費補助金 11,446千円
  - ・八郎潟土地改良区が移転することから、移転先での事務所建設等に係る費用の半額を補助する。
- スクールバス運行管理業務委託料 2,565千円
  - ・10月から運行開始する、町所有スクールバスの運行管理業務委託料。

# 審

# 査

# 報

# 告

## 総務産業

委員長 小柳 聡

### 総務課関係

**問** 弁償金の収入未済額298,005円は昨年度発生した元職員の不祥事によるものとのことだが、今の状況はどうか。

**答** 昨年10月に破産債権届出書を秋田地方裁判所に提出し、現在は破産管財人による債権者集会を開催している段階である。破産管財人の弁護士からは年内に各債権に対する配分に見直しをつけたいと聞いている。

**問** ふるさと納税について、歳入では微減しており、やや頭打ちにも見えるが、今後返礼品の充実等は考えているか。

**答** 寄付件数では令和元年度が1,329件、2年度が1,793件と増加している。今後の新たな返礼品の充実については検討すべき課題と認識している。

### 税務課関係

**問** 歳出の還付金について、固定資産税の還付金の内容は。

**答** 課税誤りがあったものに地方税法で定められている5年遡及して還付したものである。家屋の解体による滅失漏れ、居住用住宅建設に伴う住宅用地特例の適用漏れ等である。

### 産業課関係

**問** 八郎潟保全会が活動を再開したが、今年度の補助金を支給した経緯や裁判の進行状況は。

**答** 平成30年度からの繰越金の問題と令和2年度

### ◆上水道特別会計決算認定審議

**問** 配水量と有収水量の実績は漏水調査に一定の効果があると思われるが、今後も継続して調査を行うのか。

**答** 全町を調査するには7年程を要し、今後は7

- ・危険空き家(夜叉袋地区)
- ・高岳地区圃場整備
- ・戸村土地改良区揚水機場(野田)
- ・一般廃棄物最終処分場

年サイクルにより継続して実施する方向で検討したい。

○現地視察

### 建設課関係

**問** 毎年、町営住宅の維持管理費用が多いが、移住定住を踏まえた上で用途廃止や中嶋住宅の工事再開など適正戸数をどのように捉えているか。

**答** 来年度、長寿命計画を見直し住宅のストック状況やアパートの軒数など状況を把握し、適正戸数を見定めたくうえで用途廃止や建設再開などの実務的な事業計画を立てていく予定である。



戸村土地改良区揚水機場視察

# 令和2年度

# 決

# 算

## 教育民生

委員長 石井清人

### 町民課関係

**問** 町のごみ袋の価格が高いと思うが、安くできないか。

**答** ごみ処理費は年々増加しており、各市町村では引き上げが実施されているが、本町のごみ袋の料金は据え置かれており、引き下げは難しい。

**問** 墓地公園について、今後区画数を増やす予定

はあるのか。  
**答** 町に墓地を購入したい方など希望者が多くいれば、その時の状況を見ながら検討する。  
**要望** (区画が残ゼロなので) 墓地公園の新規区画工事を実施してほしい。

### 福祉課関係

**問** 間口等除雪支援事業の利用日数はどうなっているか。

**答** 間口除雪支援の稼働日数は述べ602日間で、雪の少なかつた前年度と比較すれば大幅に増えている。

**問** 結婚支援センター入会登録料に助成金があるが入会後の支援はあるのか。

**答** 初回登録時と2年後の更新時の登録料について全額補助している。入会後の登録者への結婚支援活動支援は行っていない。

### 保健課関係

**問** 福祉バスは使用年数は何年になるのか。今後どのくらい使用可能なのか。

**答** 平成6年の購入で26年経過している。総走行距離は約20万kmで、整備をすることによりまだまだ

だ使える。

### 教育課関係

**問** 第2町民体育館の利用状況は。

**答** バスケケットボールスポ少男女、インターバル速歩、バレーボール協会、一輪車の団体(町外)などが利用しています。

**問** 白ケロV遺跡発掘調査で出土した遺物については今後どのようにするのか。

**答** 出土した遺物は約4千点になる。町地域資料館(浦大町)に保管され、その一部は今後展示する。

◆令和2年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

**問** 滞納世帯にはどのような対策がされているのか。

**答** 数年に及ぶ滞納者に対しては、保険証に代え

て資格証を交付している。これは医療機関で受診する場合、医療費が全額自己負担となるものです。全額負担した額のうち、保険給付額相当分を滞納している国保税に充当する。

◆令和2年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定

**問** 各種介護教室の参加人数は。

**答** 平均参加人数は20名〜30名で多い教室は40名近い参加者がいた。

**問** 参加者からの感想などは聞いているか。

**答** 年度末にアンケート調査を実施し、引き続き継続してほしいという意見が多くあった。

○現地視察

- ・三倉鼻じゅんさい施設
- ・B & G 海洋センター
- ・子育て支援センター
- ・一般廃棄物最終処分場



B & G 海洋センター視察

# 各常任委員会の審議

◆議案第49号八郎潟町  
過疎地域持続的発展  
計画審議

## 総務産業 常任委員会

### ◆補正予算審議

**問** 八郎潟土地改良区の  
移転先では土地建物とも  
に無償貸与か。

**答** 土地については町有  
地使用料を徴収し、既存  
建物を解体後に新事務所  
を土地改良区が建設し、  
土地改良区の所有となる。

**問** 関連して使用料はい  
くらで、敷地は何mか。

**答** 課税標準額の4%と  
条例で決められており、  
使用する土地面積は今後  
協議されるが、新たに建  
設する事務所の面積は30  
坪程度とのことです。

**問** 廃棄物処理委託料の  
PCBの処分については  
期間が決まっているの  
か。

**答** 高濃度のPCBにつ  
いては何種類があるが、  
水銀灯の安定器について  
は令和4年3月31日まで  
に処分することになって  
いる。

**問** バイオマス事業を進  
めるにあたり近隣への臭  
いは考慮しているのか。  
**答** 小中学校や民家も近  
いので懸念していた部分  
でもあり、今後の調査業  
務の中でコンサルタント  
と協議していく。



高岳地区圃場整備視察



役場に隣接している現八郎潟土地改良区事務所

## 議会全員協議会

令和3年9月3日開催

### 《協議案件》

- ・ 9月定例会に提出する議案の  
主な内容について

## 第4回 臨時会

令和3年7月27日開催

### 議案等

- ・ 令和3年度八郎潟町一般会計補正  
予算（第3号）について

▶▶ 全員賛成可決

# 教育民生 常任委員会

## ◆手数料条例一部改正

**問** マイナンバーカード再交付は、これまでどおり役場で受け付けるのか。

**答** 町が再交付を行う際に再交付手数料を徴収することに変わりはないが、9月1日から地方公共団体情報システム機構との委託契約を根拠に徴収することになる。そのため条例から再交付手数料に係る規定を削除する。



一般廃棄物最終処分場視察

## ◆過疎地域持続的発展 計画の策定

**問** 図書館の蔵書は増えているか。

**答** 令和2年度末で32,703冊となる。書庫の棚を増設する予定である。

**問** インターネットのいじめトラブルを保護者が学校側に解決を求めるところが多くなっていると聞かすが、研修会は今まで開催しているか。

**答** 保護者向けの説明会を数回開催している。

## ◆一般会計補正予算

**問** 後期高齢者分の人間ドック助成金や総合健診委託料を追加しているが、予定より人数が増えたことなのか。

**答** 年齢到達により後期高齢者医療被保険者に移

行したり、総合健診受診者が増えたことによるものです。

**問** 修学旅行キャンセル料は中学校のみか。小学校分はどうなったか。

**答** 小学校の修学旅行のキャンセル料は業者から免除してもらいました。



蔵書の充実を進めるはちバル図書館

## ■陳 情

受理番号	受理年月日	件名	住所	氏名	件名	本会議結果	付託委員会
4	令和3年6月21日	陳情	沖縄県那覇市 東京都新宿区	「新しい提案」実行委員会 責任者 安里 長従 全国青年司法書士協議会 会長 阿部健太郎	辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	採択	総務産業
5	令和3年8月24日	陳情	にかほ市	沖縄に応答する会@あきた 代表 兵藤 知子	沖縄防衛局による沖縄本島南部の沖縄戦戦没者の遺骨が混じった土砂の採取計画を止めることを国に要請して求める意見書の提出要請に関する陳情書	採択	総務産業

# 私たち 頑張っています!

八郎潟町ソフトテニススポーツ少年団 キャプテン  
草皆 悠音 (写真：後列左から2人目)

僕たち八郎潟町ソフトテニススポーツ少年団は、12名の団員が全国大会出場を目指して週4日練習を頑張っています。練習では、監督・コーチの指導のもと、試合で勝てるようフォアやバック、サーブ、ボレーなどの練習に取り組んでいます。

今年はコロナの影響で大会が中止、延期となり、自分たちの練習の成果を発揮する機会がなかなかありませんが、みんな気持ちを切り替えて次の大会に向けて頑張っています。

皆さんの応援をよろしくお願いします。



## 八郎潟町ソフトテニス スポーツ少年団

### お知らせ

八郎潟町ソフトテニススポーツ少年団では、一緒にテニスを頑張る仲間を随時募集しています。興味のある方は親の会草皆までご連絡ください。

連絡先(草皆)▶携 帯：090-1496-8314  
メール：kai4-15deyaaaa@outlook.jp

掲載希望団体  
募集中  
です

- 各種団体のグループ(任意も含)
- スポ少や部活動のチーム
- 特別な成果を挙げた個人等

▼お問い合わせ▼

E-mail : gikai@town.hachirogata.lg.jp  
委員長 小柳へ

## 議会のうごき

### 7月

- 16日 例月出納検査 (監査委員)
- 27日 議会運営委員会 第4回臨時会
- 27日~30日 決算審査 (監査委員)

### 8月

- 2日 秋田県町村電算システム共同事業組合議会定例会 (議長)
- 3日 教育振興大会 (議長)
- 15日 成人式 (議長)

- 18日 例月出納検査 (監査委員)
- 26日 議会運営委員会

### 9月

- 2日 議会運営委員会
- 3日 議会全員協議会  
議会広報編集委員会
- 9日~17日 9月定例会
- 9月22日 例月監査 (監査委員)
- 9月24日 広報編集委員会(校正)

## 編集後記

今年の夏は、東北の復興を目指して開催された東京2020オリンピック。いつの間にか、コロナに打ち勝つオリンピックになったようです。コロナの中で行われた東京2020オリンピック、パラリンピックも9月5日で全ての競技が熱戦の幕を閉じました。

大きな教訓を得たと思う。反対に何故、今コロナが流行している中で国民を犠牲にしてまで、オリンピックを開催しなければいけないのか、未だに疑問に思っている人等、いろいろあると思うが、しかし、アスリートの活躍は、誰もが称賛するところであります。また、この東京2020オリンピックは、私達に「大きな希望と夢と感謝の心」を覚えてくれたことではなからうか。(加藤千代美)

### ◆議会広報編集委員会

- 委員長 小柳 聡
- 副委員長 京極 幸村
- 委員 加藤千代美
- 伊藤 敦朗
- 村井 昇
- 伊藤 秋雄